

## 一般会計

# 歳出

## 総務費

平成二十年度から始まる次期総合計画の基本構想を策定するとともに、中心市街地再生のため「歩いて楽しい広瀬川河畔づくり調査事業」に取り組みます。また、前橋、高崎、伊勢崎、藤岡、玉村の五首長が広域的課題で連携する環状都市首長会議、自治会単位で自慢できるものを募集し、選考・表彰する一地区一自慢事業で特色あるまちづくりを進めます。

なお、ガスパ草津協力事業では、PR活動やサポーターズクラブへの協力、支援を行います。情報政策関

総務費の主な事業	は新規事業
建設工事等に係る電子入札システム開発	3,012万円
次期総合計画基本構想策定	500万円
歩いて楽しい広瀬川河畔づくり調査事業	1,000万円
環状都市首長会議事業	10万円
一地区一自慢事業	250万円
ガスパ草津協力事業	800万円
統合型GIS(地理情報システム)開発	800万円
情報セキュリティ確保事業	500万円
市民ポータルサイト(ホームページ)構築推進事業	1,315万円
安全・安心まちづくり推進事業	386万円
市民活動支援センター運営事業	1,500万円
上電駅周辺整備事業(赤坂駅駐輪場整備)	300万円
環境基本計画推進	1,963万円
太陽光発電設備設置費補助事業	2,400万円
各支所地域振興事業	3,196万円

連では、統合型GIS(地理情報システム)の開発や情報セキュリティの確保、ホームページの再構築などに取り組みます。

また、大胡・宮城・粕川地区で自然環境基礎調査を実施し、環境基本計画を改定。太陽光発電設備設置費補助事業では、新エネルギーの普及促進と環境負荷の少ないまちづくりの推進を図るため、住宅用太陽光発電システムの設置に補助を行います。

## 民生費

障害者福祉では身体障害者等生活支援事業を引き続き行い、就労相談などを強化します。

高齢者福祉では、お年寄りが安心して暮らせるように、次期「まえばしスマイルプラン」を策定。市内二カ所の特別養護老人ホーム建設に補

民生費の主な事業	は新規事業( )は歳入減
身体障害者等生活支援事業	1,767万円
生活保護費支給事業	48億5,000万円
知的障害者入所通所施設支援事業	10億7,514万円
福祉医療費支給事業	18億4,837万円
まえばしスマイルプラン策定事業	525万円
高齢者地域交流事業(統合)	1億2,907万円
老人ホーム等整備事業	1億6,569万円
放課後児童対策充実事業	4,437万円
第3子以降の保育所(園)保育料無料化	(1億8,100万円)
児童手当等支給事業	15億4,000万円
児童扶養手当支給事業	10億5,000万円
特別保育の実施	4億2,188万円
地域子育て支援センター事業	6,054万円



お年寄りが生き生きと暮らせるように

助します。また、高齢者を含めた地域の交流を促進するため、老人福祉地域対策補助事業と敬老の日行事実施事業を統合し、高齢者地域交流事業を実施します。

児童福祉では、放課後の児童対策として、桂草小と若宮小に公設児童クラブを新設。また、保育所(園)

衛生費の主な事業	は新規事業
【健康づくり関係】	
さわやか健康診査、がん検診など	10億2,728万円
ヘルスアップ6カ月トライ運動教室	22万円
法定予防接種、高齢者インフルエンザなど	3億5,701万円
【生活環境関係】	
ゴミ減量化対策事業	553万円
ゴミ収集運搬事業	6億9,627万円
し尿処理事業	4億4,479万円
ゴミ焼却事業	8億4,308万円
【その他】	
斎場整備事業	1億9,358万円

## 衛生費

に通園する第三子以降の保育料無料化なども引き続き行います。

健康づくりでは、子宮がんや乳がん、肺がん、骨粗しょう症の検診について対象年齢の拡大と検診内容の充実を図ります。

生活環境では、市町村合併後の一体的なゴミ減量化やリサイクル促進を図るため、一般廃棄物処理基本計画を改定します。また、ゴミ収集運搬では、民間委託で実施する地区を新たに三カ所追加するとともに、前年度に引き続き天然ガスゴミパッカー車を購入します。

また、老朽化した斎場を建て替えるため、基本・実施設計に取り組み、市土地開発基金から用地の引き取りを行います。